

神海丸便り 第6号【最終号】

三崎入港

3月6日8:00 マグロの水揚げの為に、神奈川県三崎港に入港しました。この航海2回目の三崎港への入港でした。神奈川県には、「まん延防止等重点措置」がとられている関係で外出はできませんでしたが、久しぶりの陸に上がり、岸壁でボール遊びや走って運動する生徒の姿が見られました。



三崎入港時の様子

水揚げ

3月7日10:00よりマグロの水揚げを見学しました。今回は、水揚げ量が例年より極端に少なかったため、本来ならクレーン車を使用するのですが、船員さん達が手渡しでフォークリフトまで運ぶ水揚げ作業となりました。生徒達は、大きなマグロが運び出されると写真を撮たくさん撮っていました。



三崎出港

3月8日8:00三崎港を出港しました。お見送りに来て下さったの方々の姿が見えなくなるまで、手を振っていました。



機関コース 燃料噴射弁 圧力調整実習

3月8日～10日の16:00より機関コースが3班に分かれて、主機燃料噴射弁の圧力調整の方法について一等機関士から学びました。



浜田入港

3月11日9:00 浜田港に入港しました。1月25日に浜田を出てから約1か月半ぶりの浜田です。生徒皆笑顔で甲板に並んでいました。



下船式

3月12日 10:00より下船式が行われ、約2か月間に及ぶマグロ漁業実習が終了しました。今航海は、初めて寄港地研修が中止になったり、マグロ操業日数も5日しかなく、楽しい思い出は例年より少なかったと思います。しかし、クラスの仲間と助け合って無事に航海を終えることが出来ました。あとは、家に帰ってきた生徒達から土産話、苦労話を聞いてあげてください。生徒達の成長を実感されることと思います。

この実習を遠くから応援して下さいました保護者の皆様、学校関係者の皆様、本当にありがとうございました！

